

ダイワ日本企業外債ファンド(為替ヘッジあり)2015-02 直近の運用状況について

2015年3月10日

平素は、「ダイワ日本企業外債ファンド(為替ヘッジあり)2015-02」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
当ファンドの運用状況について、お知らせいたします。

《基準価額・純資産の推移》

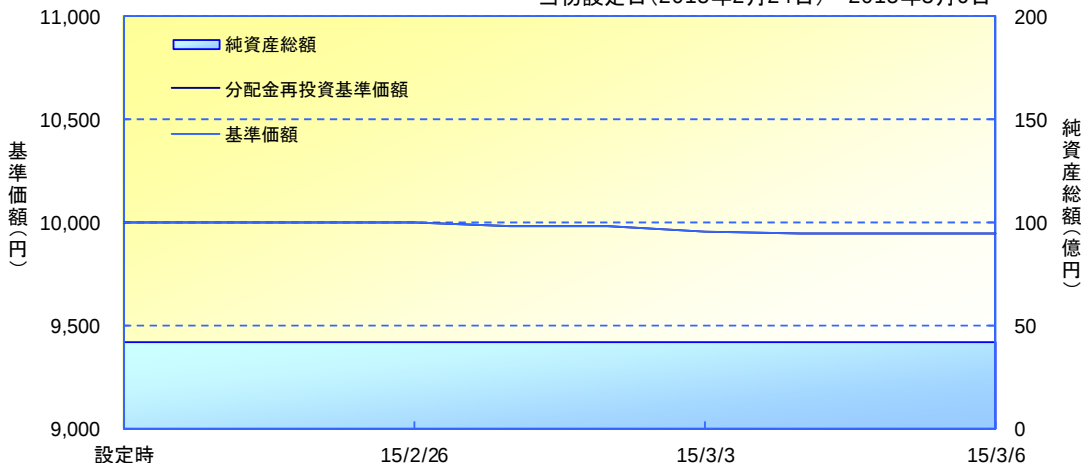
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

2015年3月6日現在

当初設定日(2015年2月24日)～2015年3月6日

基準価額	9,942 円
純資産総額	41億円

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	-----
3カ月間	-----
6カ月間	-----
設定来	-0.6 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成		
資産	銘柄数	比率
外国債券	20	94.8%
コール・ローン、その他※		5.2%
合計	20	100.0%

※外貨キャッシュ、経過利息等を含みます。

債券 ポートフォリオ特性値	
直接利回り(%)	2.7
最終利回り(%)	2.4
修正デュレーション	4.9
残存年数	5.5

※ポートフォリオ特性値は債券ポートフォリオに対する値です。為替ヘッジに伴うコスト等を考慮した値ではありません。

通貨別構成		合計100.0%
通貨		比率
日本円		100.5%
米ドル		-0.5%

※保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。

債券 格付別構成	
格付別	比率
AAA	---
AA	53.6%
A	46.4%
BBB	---
BB以下	---
合計	100.0%

債券 種別構成		合計94.8%
種別		比率
事業債		86.8%
地方債		8.0%

※債券 格付別構成の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

※格付別構成について、日系発行体はR&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの順で格付けを採用し、海外発行体はMoody's、S&Pの格付けの高い方を採用し、算出しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>



組入上位10銘柄					合計69.3%
銘柄名	通貨	利率(%)	償還日	比率	
Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	米ドル	3.25	2024/09/08	8.7%	
Nomura Holdings Inc	米ドル	2.75	2019/03/19	8.1%	
JAPAN FIN. CORP. MUNI. ENT.	米ドル	1.375	2018/02/05	8.0%	
Sumitomo Mitsui Trust Bank Ltd	米ドル	1.8	2018/03/28	7.5%	
Sumitomo Mitsui Banking Corp	米ドル	3.95	2023/07/19	7.1%	
Mitsubishi Corp	米ドル	3.375	2024/07/23	6.9%	
Mitsubishi UFJ Lease&Finance Co Ltd	米ドル	2	2018/02/28	6.6%	
Toyota Motor Credit Corp	米ドル	3.4	2021/09/15	5.7%	
Nissan Motor Acceptance Corp	米ドル	2.35	2019/03/04	5.4%	
ORIX Corp	米ドル	3.75	2017/03/09	5.3%	

※比率は、純資産総額に対するものです。

《ファンドマネージャーのコメント》

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

■ 市場環境

米国の長期金利は、原油安に伴うデフレーション圧力と新興国経済への懸念、ECB(欧州中央銀行)による量的緩和の発表などを受けて低下しました。一方、米国の短中期金利は、利上げ期待の高まりを背景に上昇しました。

日系企業の外貨建て債券については、新規発行のあった金融セクターでは需給の緩みからスプレッド(国債に対する上乗せ金利)は拡大しましたが、一方で、自動車セクターなどでは、スプレッドは縮小しました。

■ 運用状況

ファンドの運用にあたっては、日系企業が発行する米ドル建ての債券のみに投資を行い、ポートフォリオを構築しました。また、業種別構成につきましては、流動性が高く、スプレッドに妙味がある金融セクターを中心として組み入れを行いました。

■ 今後の見通し

米国債については、小幅な金利上昇を見込んでいます。利上げ期待が金利上昇要因となる一方、ユーロ圏の量的緩和が開始される中、相対的に利回りの高い米国債への需要が強まる可能性は高く、金利の上昇幅は抑えられやすいと考えています。

発行体である日系企業については、円安の進行などの事業環境の改善もあって良好な決算が続いており、これら企業の信用力は引き続き安定的に推移していくと思われます。日系企業の外貨建て債券は、高い格付けや良好な財務状況を背景に投資家からの需要は強く、スプレッドは縮小しやすい展開を想定しています。

以上

ダイワ日本企業外債ファンド(為替ヘッジあり)2015-02

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日系企業が発行する外貨建て（米ドル、ユーロおよび豪ドル建て）の社債等※に投資します。
※劣後債を除きます。
 - 日系企業とは、日本企業もしくはその子会社をいいます。
 - 社債等には、日本の政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。
 - 投資対象は、主として日系企業が発行する米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等とします。
 - 流動性の確保およびポートフォリオの修正デュレーションの調整のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての海外の国債やコマーシャル・ペーパー等に投資することがあります。
 - 外貨建て社債等の格付けは、取得時において投資適格（BBB 格相当以上）とします。
 - ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンドの残存年数+0.3（年）以内とすることをめざします。
2. 「為替ヘッジあり」と「部分為替ヘッジあり」の2つのファンドがあります。
 - 当ファンドは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
※ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
 - ・マザーファンドは、「ダイワ日本企業外債マザーファンド 2015-02」です。
 - ・マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用については、次頁をご覧ください。

ダイワ日本企業外債ファンド(為替ヘッジあり)2015-02

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	—
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用 (信託報酬)	年率 0.54% (税抜 0.5%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末、途中換金および信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会